

移住定住 WEB サイト
「ココカラオオツチ」
ほか SNS で情報発信



▶ WEB サイト

大槌町の暮らしについて紹介しているほか、空き物件情報や地おこ募集の情報なども掲載



▶ インスタグラム



▶ ツイッター



▶ フェイスブック



▶ ライン



ぜひ活用して大槌の「居・色・自由」を楽しみましょう！

大槌町出身。盛岡の専門学校でデザインを学び、大槌に帰郷。アパレルの販売員などを経て、現在は大槌への移住定住促進イベントのチラシ制作や web サイト、SNS サムネイル画像のデザインなどを手がける。ファッションが大好き。両親、愛猫と暮らしている。

うちうみ さき さん
内海 沙樹 さん



第7回

はじめまして。

あらためまして。

役場やおしゃつちなどで
手に取ることができます！



大槌町の移住定住ガイドブックができました。両面が表紙になっていて、左に開くと「はじめまして」、逆から開くと「あらためまして」。移住を考える人のためだけでなく、住んでいる人も、さらに大槌をよく知り、新しい気づきを得ることができる情報がたくさん詰まった本です。

大槌を初めて知る人も
いま暮らししている人も

この移住定住ガイドブックでは、移住を考えている人や大槌町を知らない人にとって、大槌がどんな町なのか、大槌で暮らすことをイメージしてもらうための情報を紹介しています。それだけでなく、すでに住んでいる人たちも、改めて実感する大槌の良さや、何年も過ごしていく中で必要になっていく暮らしの知識などを知ることができ、全ての人が読んでもらえる1冊となっています。

「大家さんから殻付きウニのおす分け」「防災無線があるから目覚まし「いらす」など、移住者の目線で見たと、大槌で驚いたことや体験談などからは、実際に来てみたいと分からない

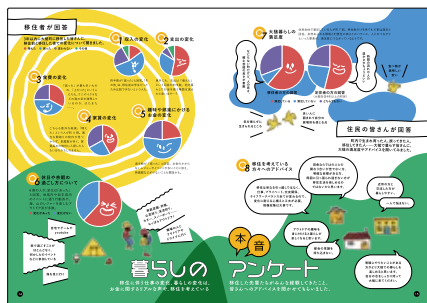
「大槌」を手にとってもらう

ガイドブックのデザインを手がけたのは、大槌町出身の内海沙樹さん。町外でデザインの勉強をしている間は、都会での仕事や生活に憧れていましたが、自身や家族の病気をきっかけに、家族がいる場所、自分らしく生きる場所を大切に感じUターンを決意しました。内と外の両方から大槌を見てきた視点を生かし、移住定住の仕事に携わります。

デザイナーとしての内海さんが使命と感じていることは、かわいさや、手に取ってみたいと思う見た目を考え、触れる人のきっかけやとっかかりを増やしてあげること。自身の経験から「食わず嫌いはもったいない」と感じ、例えば好きにならなかったとしても、誰かが違う世界を知り、違う視点を持つための手助けをしたいと語ります。移住定住の仕事には、まさにその思いが込められていて、今回のガイドブックも、大槌を知ら

大槌の暮らしの雰囲気を知ることができます。また、後ろからページをめくると、「お盆、正月よりも祭りが大事」「言葉はキツイけど心は優しい」など、暮らししてきた人が実感する大槌の魅力に触れることができます。

そのほか、大槌の自然について、生活にかかるお金について、子育てのためのページなど、町で生きていくための情報が、大槌町民たちの本音を交えて編集されています。



生まれ育った人、移住してきた人など
大槌で暮らす人の本音アンケート

ない人に「こういう町なんだ」と知ってもらったり、住んでいる人に「住んでいて良かったな」と気づいてもらったりするための最初のきっかけづくりになるようデザインしました。

「デザイナーは人のことをよく見て常に考える」と話す内海さん。「相手の考えを尊重し、理解することで初めて何かを伝えることができる」。大槌の内と外で様々な経験をし、多くの人を見てきた視点から生み出されるデザインは、大槌がより多くの人の目に止まり、手に取ってもらうための頼もしい力となっています。



内海さんがデザインした
ロゴマークやチラシ

